

(参考様式4)

事業所名 グループホーム大地

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 3 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	36	日常的な外出支援 散歩に行きたいという希望があっても、職員の 都合によって対応できない時が多くなっている。	本人の気分や希望に応じて、季節を感じて もらい、楽しみや喜び、力の発揮につながる よう日常的に外出を支援する	①入浴が無い日は、11時に遅番者が利用者に 希望を聞いて散歩に出かける。 ②午後は早番者か日勤者が利用者に希望を聞 いてドライブか散歩に出掛けるようにする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフルームに「一人ひとりが地域の中でその人らしくあたりまえに暮らしながら人間としての尊厳を大切に生きていく」という理念を掲示し、職員で共有できるようにしている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	避難訓練には町内会長に参加して頂いている。公民館の文化祭へ作品の展示、事業所のホールでイベントを開催し地域の方々にも参加して頂いている。	地域の方も参加できるイベントを行ったり、町内会に参加し総会にも出てもらったりしている。地域の中で開かれた施設になっているのではないかと考えた。今後も続けていきたい。せっかくホールがあるので活用した方がよい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議は二ヶ月に一度参集して行い、頂いた意見に関しては、法人の会議やユニットの会議で話し合い、次の運営推進会議で報告している。	活動内容を細かく報告してくれていると思う。運営推進会議内で出た意見に関しても、次の運営推進会議で報告してくれるので分かりやすい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に町内会長、民生委員、市役所職員、高齢者支援センターの方が参加しており、行事の際には地域の方に協力して頂いている。	図を入れるなど作り方も工夫していて、運営推進会議資料や会議中の説明でも、十分わかりやすく報告してくれていると感じる。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化委員会を設置しており、身体拘束についての研修を行う事で全職員が理解できるよう努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ベッドセンサーは家族としては安心だが拒否等ある利用者がいないかとの質問があり、センサー導入時は利用者がどう思うかも検討している、センサーを取り付ける以外に出来る対策を考え実施することが必要であることを説明し身体拘束についての考え方やケアの工夫についてご理解頂けた。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を設置し、研修にて高齢者虐待防止法等について学んでいる。利用者のアザや変化について観察し記録に残し、言葉使い等は月目標に組み		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	同じ言葉でも言葉の強弱や言い方によって変わるので、そういう所も気を付ける必要があると思う。事業所として場面、場面で検討することは良い事ではないかのご意見をいただいた。

				込み、定期的に振り返ることで改善に努めている。			
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修にて日常生活自立支援事業や成年後見制度について学んでおり、必要時にはケース会議などで話し合いができるようにしている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時は家族からの心配事を伺い、十分に理解して頂けるよう説明している。改定時にも理解が得られるよう説明し、文書で同意を得られるようにしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議にご家族の方も参加して頂き、意見を話せる機会を設けている。参加できない家族についても、来訪時やケアプラン更新時に利用者の状況を報告し、心配事がないか聞いている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員に何でも聞きやすい雰囲気があるし、少しの事でも報告してくれるのですごく助かっているとのご意見をいただいた。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフ会議や面談を通して意見等を聞く機会を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人面談で目標の設定や研修の計画をたて、やりがいをもって働けるように努めている。資格取得には資金援助を行っている。状況に寄ってシフトや業務の調整をし、働きやすい環境を整えている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在の職員数と資格を持っているのかとの質問があり、職員は7名で、介護福祉士が5名、初任者研修取得者が1名、無資格が1名であることを説明した。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内研修は全員が参加しやすいよう、動画視聴で行ったりユニットごとに行ったりと工夫している。外部研修はオンラインで参加できるものを案内している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	オンラインで受講できる外部研修が増えたことで学びやすい環境が出来ている事を説明し、研修を受ける機会を設けていることをご理解頂けた。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染防止の為、訪問等で交流する機会はまだまだないが、外部研修に参加し同業者と交流することがある。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おらず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のできることや得意な事を活かす よう本人の状況を把握し、掃除や食事 作り、作品制作等、お互いに助け合いな がら生活できるよう努めている。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会や電話や手紙などで馴染みの人と の関係性を継続できるようにしている。ま た、希望を聞いて以前住んでいた地域や よく行っていた場所にドライブに出かけ るようにしている。	グループホームに泊まっていますが、家族や 友人とのやり取りができるのは嬉しい事だ と思います。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の会話から本人の思いをくみ取る ように努め、部屋の環境や一日の過 し方などは必要に応じて家族から情報収 集を行っている。得た情報は記録に残 し、全員で把握できるようにしている。			
17	チームでつくる介 護計画とモニタリ ング	本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人からの話やスタッフの気づき等は 記録に残し、必要に応じてミーティングや 会議で話しあっている。また、医療に関し ては看護師や医師に相談し、介護計画 を作成している。	利用者同士のトラブルになりそうなことや、 日々のケアも大変だと思いますが、よくやっ ていっていると感じています。認知症の事を 知れて勉強になっています。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の意思を尊重した支援が理解で きたとの意見をいただいた。
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに 活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の言葉や気づいた事、実践した 事、結果などは随時記録に残し、回覧す ることで職員全員が把握できるようにし、 計画の見直しに活かしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ヒヤリハットの内容を聞いて、認知症 の方は昔からある物は覚えているとい うのがわかり、職員の工夫が理解でき たとの意見をいただいた。
19	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の要望に合わせ訪問医療や介護ケア 用品の発注を行っている。新型コロナウィル ス対策で利用者様が出外して買い物をするこ とができない為、移動販売車で家族と一緒に 買い物をする事もある。	診療や介護ケア用品の購入やヘアカット等 も一人ひとりに合わせていて素晴らしいと思 いました。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源 を把握し、本人が心身の力を発揮しながら 安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよ う支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の美容院に出かけたり、地域 の町内会長に協力してもらい、事業 所の行事や避難訓練に参加して頂 いている。	地域の民生委員の方にも運営推進会議や イベントに参加して頂いているので、今後も ご協力をお願いしたい。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家族の協力を得ながら、在宅時からのかかりつけ医を受診できるよう支援している。また往診にも来ていただいており、受診結果は電話やたよりで伝えている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家族から話を聞いたり、医療連携室と情報交換できるように努めている。退院する際には家族の希望や病院からの注意点等を確認し、家族が安心できるよう良く話し合っている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	かかりつけ医に入院するののかとの質問があり、かかりつけ医で入院することもあるし、かかりつけ医から紹介状を出される場合もある。救急搬送になった場合は受け入れ先で入院する事が多いことを説明した。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	契約時に終末期の在り方について説明、確認し、同意書を記入して頂いている。年に一度ターミナルケアについての研修を行い、スタッフはターミナルケアについて学び、必要に応じて話し合うことが出来ている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	家族として終末期の在り方について何回か確認されたことがあるが、こまめに報告したり相談してくれるので、「明日何かがあっても」という心構えができているとのこと意見をいただいた。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	緊急時の対応マニュアルがあり、緊急時の対応についての研修を行っているが、救命講習等の実践的な訓練は行っていない。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	一年に一度、消防参加の避難訓練をしている。その他に日中、夜間を想定しての自主避難訓練をしている。避難訓練には地域の町内会長や役員、利用者家族も参加している。	建物が十分に高い所にあつて水害の心配はなさそうですので、火事には十分に注意して欲しいです。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	寝たきりの方等の避難はどうしているのかとの質問があり、一人では歩けないような方はご家族に説明し、避難口に近いお部屋に変わっていただく場合があること。避難訓練では、ベッドからシーツにくるまったまま搬送する方法で訓練を行っていることを説明しご理解頂けた。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	虐待防止委員会にてパーソンセンタードケア研修を行い、一人ひとりを尊重した適切なケアを心掛けている。また、不適切だと思われる声掛けは会議の議題に上げ、適切な声掛けを月目標に決め実践している。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	言葉かけについては、利用者と職員の関係が良好だとしても、それを他者が見た際にどう受け取るかという点にも気を付けなければならないとのこと意見をいただいた。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	起床時間や就寝時間、休憩時間や入浴の時間、レクリエーションなど、利用者様の希望に沿って支援しているが、職員が対応できない場合は希望に添えないこともある。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の出来る力に合わせて、食料切や米研ぎ、下膳、食器拭き等スタッフと一緒にやっている。好みに合わせてメニューを作ったり、誕生日に希望を伺って作ったりしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事のメニュー作りについて担当職員がいるのかとの質問があり、メニューは作る職員が決めており、得意不得意にかかわらず全員が食事作りをしていること。料理経験がなかった職員も利用者と一緒に、時には教わりながら行っている事を説明し食事が楽しみなものになるよう一緒にやっていることをご理解頂けた。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	嚥下、咀嚼能力に配慮しながら、必要に応じた食事形態で提供し、摂取量を記録している。水分についてもおおよそ把握し、好みによって麦茶、白湯、コーヒー、ココア、スポーツドリンク、野菜ジュース、乳酸菌飲料などを提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの出来る力に合わせて声かけや介助行い、歯ブラシ、口腔ケアスポンジやガーゼ、歯間ブラシ等使用して食後に口腔ケアを行っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者が口腔ケアを嫌がったりすることもあるが、状況に合わせて対応したり、自分でできる人は自分でやっていることがご理解頂けた。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誘導が必要な方については、毎日の排泄間隔を記録し、パターンに沿って支援している。便秘予防のため乳製品を提供したり、水分の提供や腸を動かすような運動、マッサージを取り入れたりしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に合わせてリハビリパンツや尿取りパッドを使用し排泄の自立に取り組んでいる事をご理解頂けた。
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴日は利用者様の希望に合わせて変更できるようにしている。また、時間帯についても変更できるようにしている。好みの湯温や浸かる時間など、その人に合わせ支援している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不眠の場合には日中に休息を取り入れ、昼夜逆転しないよう注意している。毎日の起床時間と就寝時間を記録に残し、生活リズムが狂わないよう支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新しく薬が処方されたり変更されたりした際には、状態に変化がないか観察、記録に残し、医師や薬剤師に情報提供している。また、嚥下状態の悪化により錠剤が飲めないこと等も相談し変更したりしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬を手渡ししたり小皿に入れてから内服してもらったりと、各々の利用者にあった方法で一人一人服薬確認している事をご理解頂けた。

35	役割、楽しみことの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の好きな事や出来る事、得意な事や希望に合わせてレクを行っている。その人の嗜好品に合わせ、おやつや飲み物などを購入し提供している。	皆さんにこやかで利用者一人ひとりを大事にしていると思う。一人ひとりのできる事や楽しめることを色々とし、情報収集して職員で共有をしているというのがわかった。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族に協力して頂きながら外出したり、本人の希望に合わせ、ドライブや散歩に出かけている。ドライブに行く際には要望を聞きながら行くようにしている。	少ないスタッフでも、海に行ったり山に行ったりと、いろいろな所に出かけていると思います。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の力に応じて管理している。また、状態の変化に合わせて家族に報告し、管理に関して相談している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話を所持している方もおり、自由にやり取りをしている。その他にも利用者からの希望に合わせて家族へ電話し、スタッフルームや居室でゆっくりと話して頂いている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	立ち上がりや歩行がしやすいよう、席の場所を工夫したり、回転椅子、固定椅子等を身体能力に合わせて使用している。利用者様と一緒に季節の作品を作り、ホールや居室に展示している。また、混乱を招かないよう、テレビ、ラジオ、CDなどの音量に配慮している。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者同士の会話で喧嘩はないかかとの質問があり、利用者様にも様々な意見があるため衝突することもあるし、性格的な相性もある為、状況に応じて席の変更をする等の対応を行なっている事を説明し、心地よく過ごせるよう工夫していることに理解を得た。	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段の会話から本人の思いをくみ取るように努め、意向に沿えるよう工夫している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の生活歴に合わせ、就寝時間や起床時間を促したり、習慣が続けられるよう支援している。ご友人からはがきが来たり、電話や面会をしたりしている。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の変化は記録に残してスタッフ全員が把握し、変化に応じて支援している。週一回の訪問看護で報告や相談をしたり、受診時に医師へ情報提供している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週一回の訪問看護の時だけではなく、必要な時に訪問看護師が来て利用者を見てくれている事を説明し、いつでも来てくれるのは安心感があるとご意見をいただいた。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースや希望にあわせて、居室で過ごしたり、好みに合わせたテレビをかけたり音楽をかけたりしている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族に協力してもらいながら、自宅で使い慣れた寝具や家具、テレビやラジオを持ってきてもらったり、家族の写真や人形、置物などを飾っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	布団の利用はできるのかとの質問があり、居室はフローリングだが布団や畳の持ち込みもできる事を説明し、馴染みのものを使用でき生活の継続性が保たれることをご理解頂けた。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族と一緒に出かけたり、外食したりしている。また、希望に沿ってドライブに出かけたり、お花見や初詣等に出かけている。	家族の方にも恵まれていて協力して頂けているのはありがたいですね。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のできることやわかることに合わせて家事のお手伝いしてもらったり、畑仕事やレクリエーションを行っている。			
47		本人は、自分がいいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合った利用者同士が過ごせるようソファを置いたり、関係性に気をつけながら席を配置し、会話や活動が楽しめるようにしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日中の活動で人それぞれ好きな物はあるかとの質問を頂き、利用者ごとにそれぞれ好きな事や日課になっている事があることを説明し行き来と過ごせるように支援していることをご理解頂けた。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の美容院へ出かけたり、地域の方が音楽会を開催し参加したりしている。	他の事業所では認知症サポーター養成講座として小学校で教えているところもあった。すぐに関わりを広げることは難しいと思うが、地道に頑張ってもらいたい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができています	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人との日々の会話で、不満や心配なことがないかさりげなく聞くことができ、安心して暮らしていけるよう、スタッフ間で話合ったり工夫をしながら、本人の安心に繋がるようにしている。	職員の日々のケアや工夫が分かり、一生懸命よくやっていると思った。利用者に対するサービスの質、個々を尊重したサービスを提供している事がよくわかりました。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	細かいところまで気を配り一生懸命やっていることが分かった。グループホームはたくさんあるのでその中から選ばれるよう、小さなことを積み上げることが大事だと思うのご意見を頂いた。